

東京都の薬物乱用対策 普及啓発事業について

平成31年1月10日

東京都福祉保健局
健康安全部薬務課

東京都の薬物乱用対策普及啓発事業

【世代に応じた事業】

薬物乱用防止教室・講習会(小中高校生)

薬物乱用防止ポスター・標語の募集(中学生)

薬物乱用防止高校生会議(高校生)

無料コピーの用紙裏面を用いた薬物乱用防止啓発(大学生)

【啓発イベント】

「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い

「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」東京(都民)大会

【活動の支援】

薬物乱用防止推進協議会の運営及び助成

薬物専門講師の派遣及び研修会の開催

啓発資材の作成・提供

【世代に応じた参加型事業】

中学生：薬物乱用防止ポスター・標語の募集

高校生：薬物乱用防止高校生会議

**大学生：無料コピーの用紙裏面を用いた薬物乱用
防止啓発**

1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

実施主体：【主催】東京都福祉保健局

【共催】東京都薬物乱用防止推進協議会

【後援】東京都教育委員会

一般財団法人東京私立中学高等学校協会

対 象：都内に在学・在住の中学生

目 的：中学生に自ら問題意識を持たせ、各種啓発運動への積極的参加を促すとともに、入賞作品を啓発資材等に活用

開始年度：平成11年度

募集方法：区市町村教育委員会、東京私立中学高等学校協会等を通じて各学校宛て通知。また、ポスターやHPにより、広く応募を呼びかけ

1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

実施方法：事務の一部を東京都薬物乱用防止推進協議会に委託

《委託内容》

- ・ 各学校への応募の依頼、応募作品の回収
- ・ 地区選考、優秀作品の表彰

選考方法：各地区事務局による地区選考(49地区)※及び東京都選考の二段階選考

※ 東京都が地区選考を行う島しょ地区を含む。

《東京都薬物乱用防止推進協議会》

地域社会、団体等の有識者のうち、各区市町村長からの推薦を受けて知事が委嘱する「薬物乱用防止指導員」約500名が、48の地区協議会を単位として活動(島しょ地区を除く。)

主に、街頭活動や地域集会等により、薬物に関する正しい知識の普及及び薬物乱用防止を呼びかけ

1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

【平成30年度募集概要】

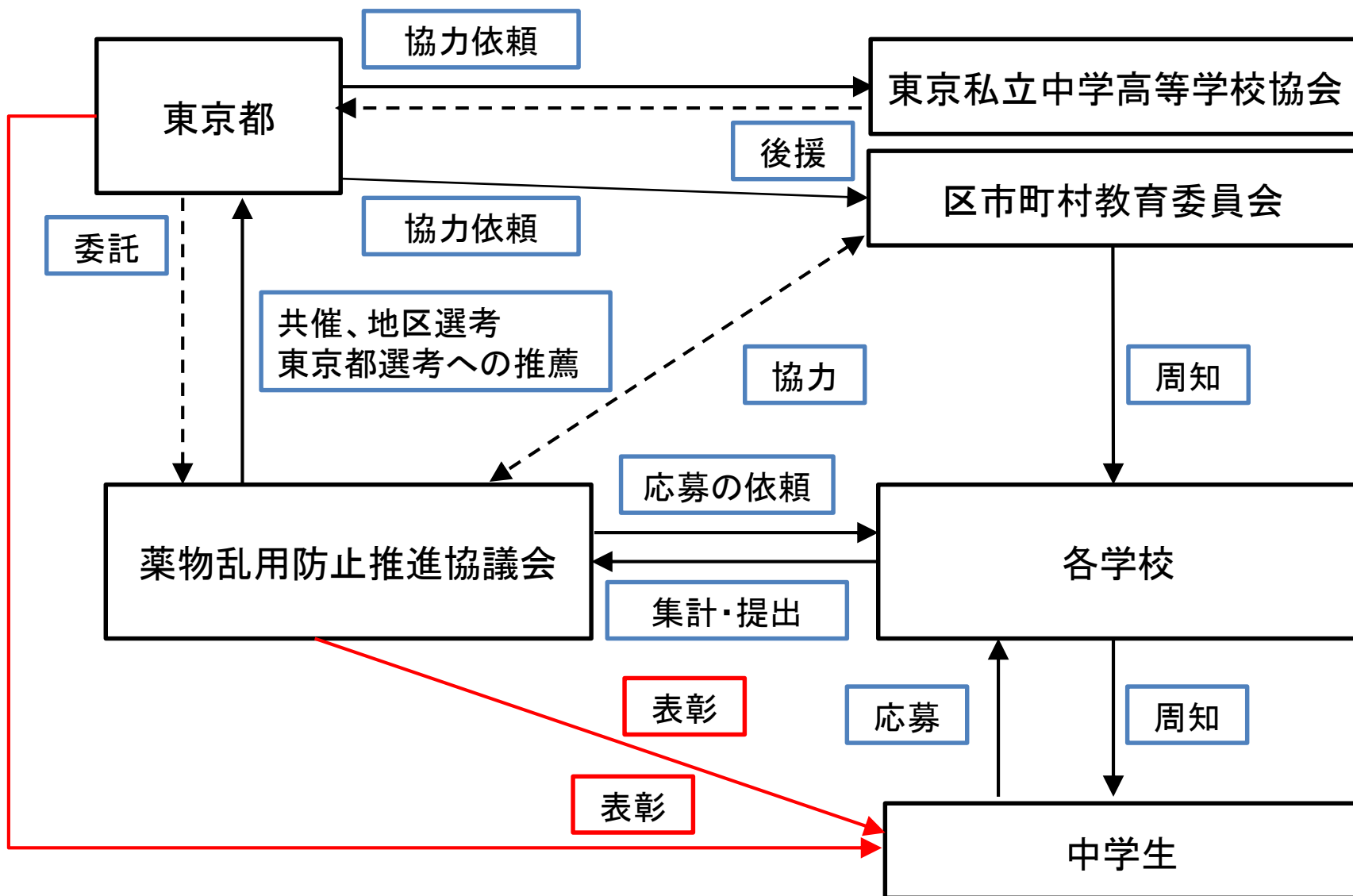
募集テーマ：薬物乱用防止を訴えるもの

規 格：【ポスター部門】四つ切又はB3判（縦）
【標語部門】40字以内

応募条件：

- ・一部門につき、ひとり1作品まで
- ・東京都選考入賞作品の著作権は東京都に帰属
- ・入賞作品以外の著作権者は、東京都に対し本事業に活用する範囲で利用許諾を了承

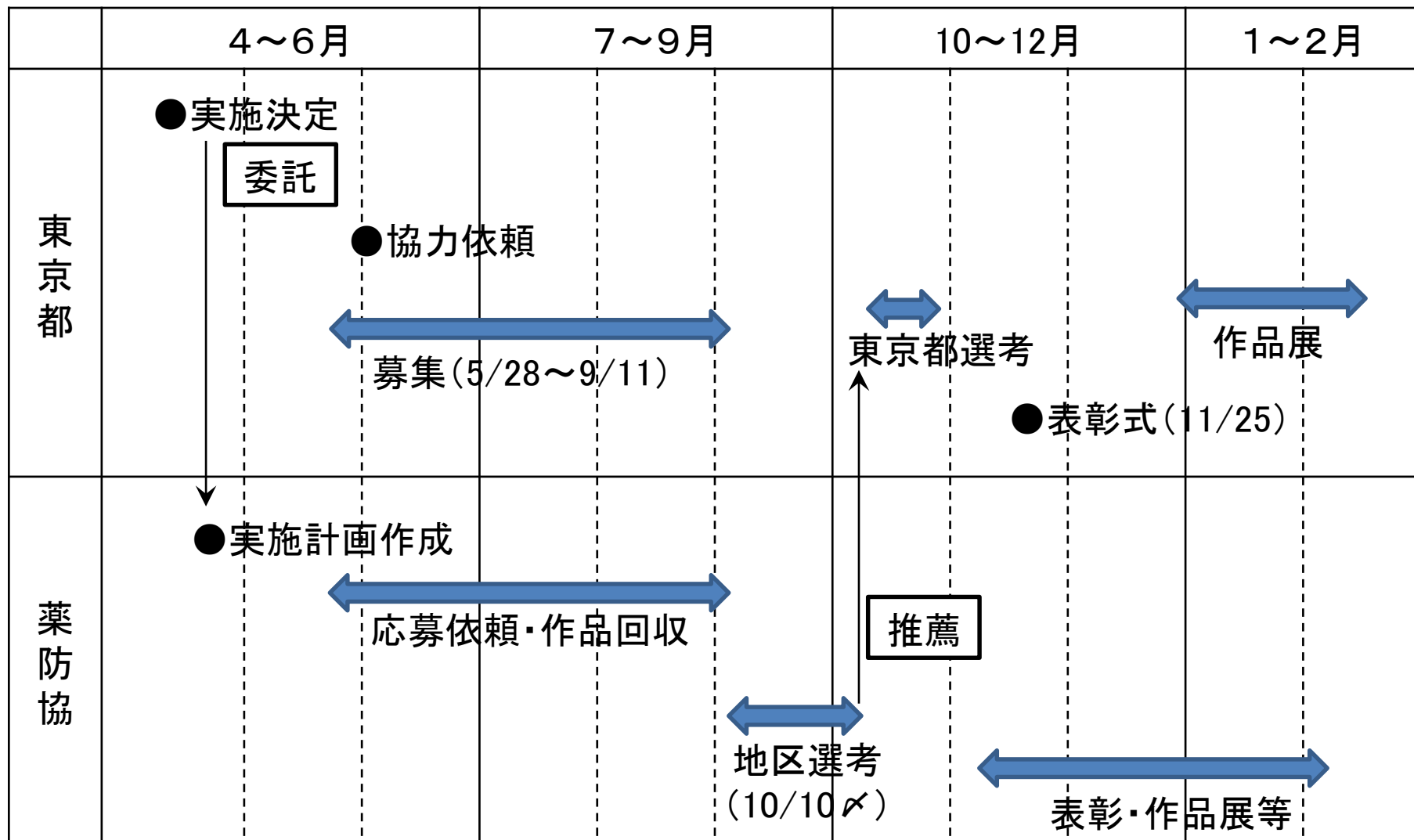
1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集



1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

【スケジュール】

※()内は、平成30年度の日程



1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

【地区選考】

各地区事務局が、地区会長賞（※）及び佳作を決定
地区会長賞入賞作品は、東京都選考に推薦

ポスター応募作品数	1～200	201～400	401～600	601～800
地区会長賞	1作品	2作品	3作品	4作品
標語応募作品数	1～500	501～1000	1001～1500	1501～2000
地区会長賞	1作品	2作品	3作品	4作品

※島しょ地区は最優秀賞

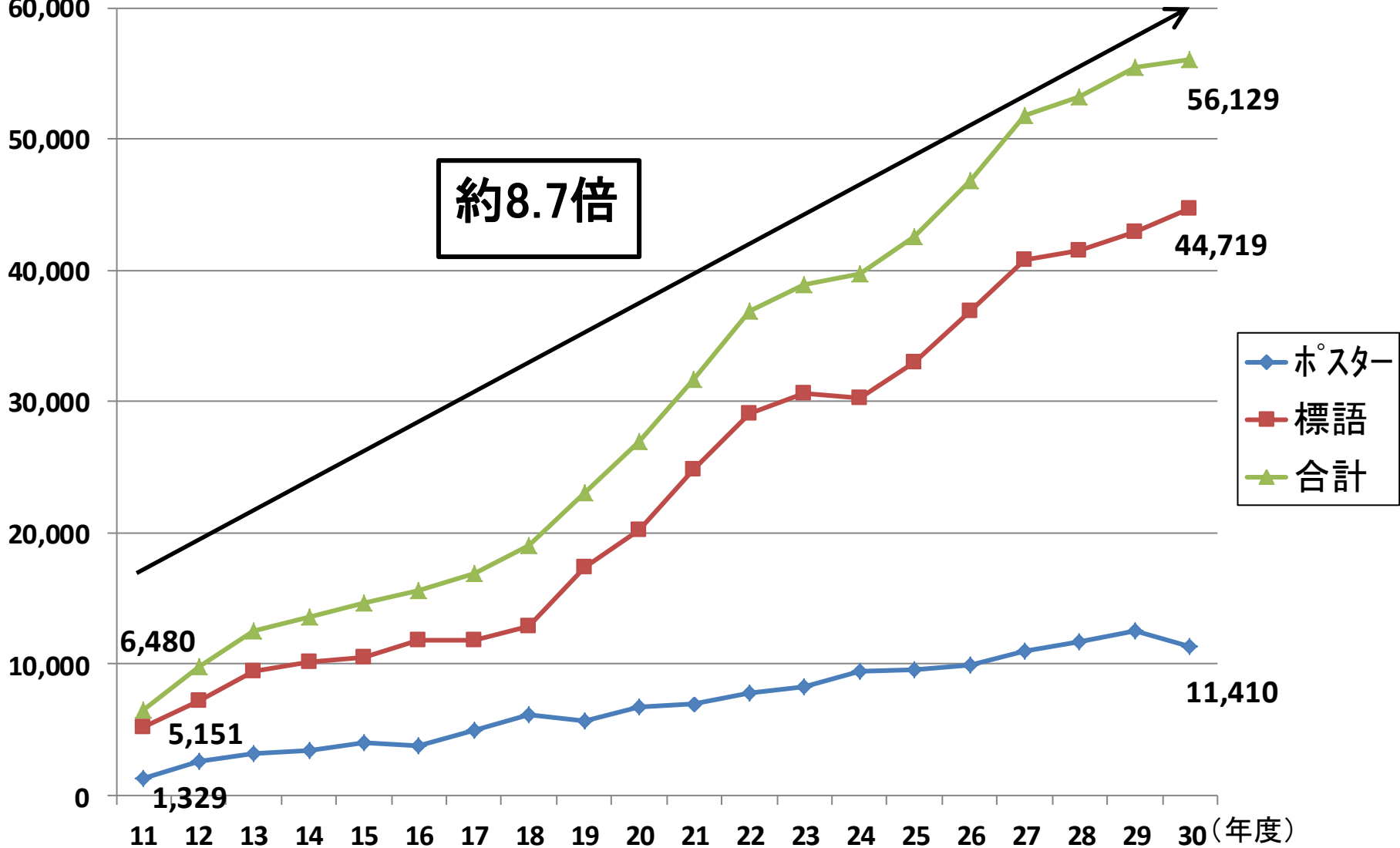
【平成30年度応募・選考状況】

部門	応募作品数	東京都選考
ポスター	11,410	最優秀作品 各1 優秀作品 各3
標語	44,719	優良作品 各5

1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

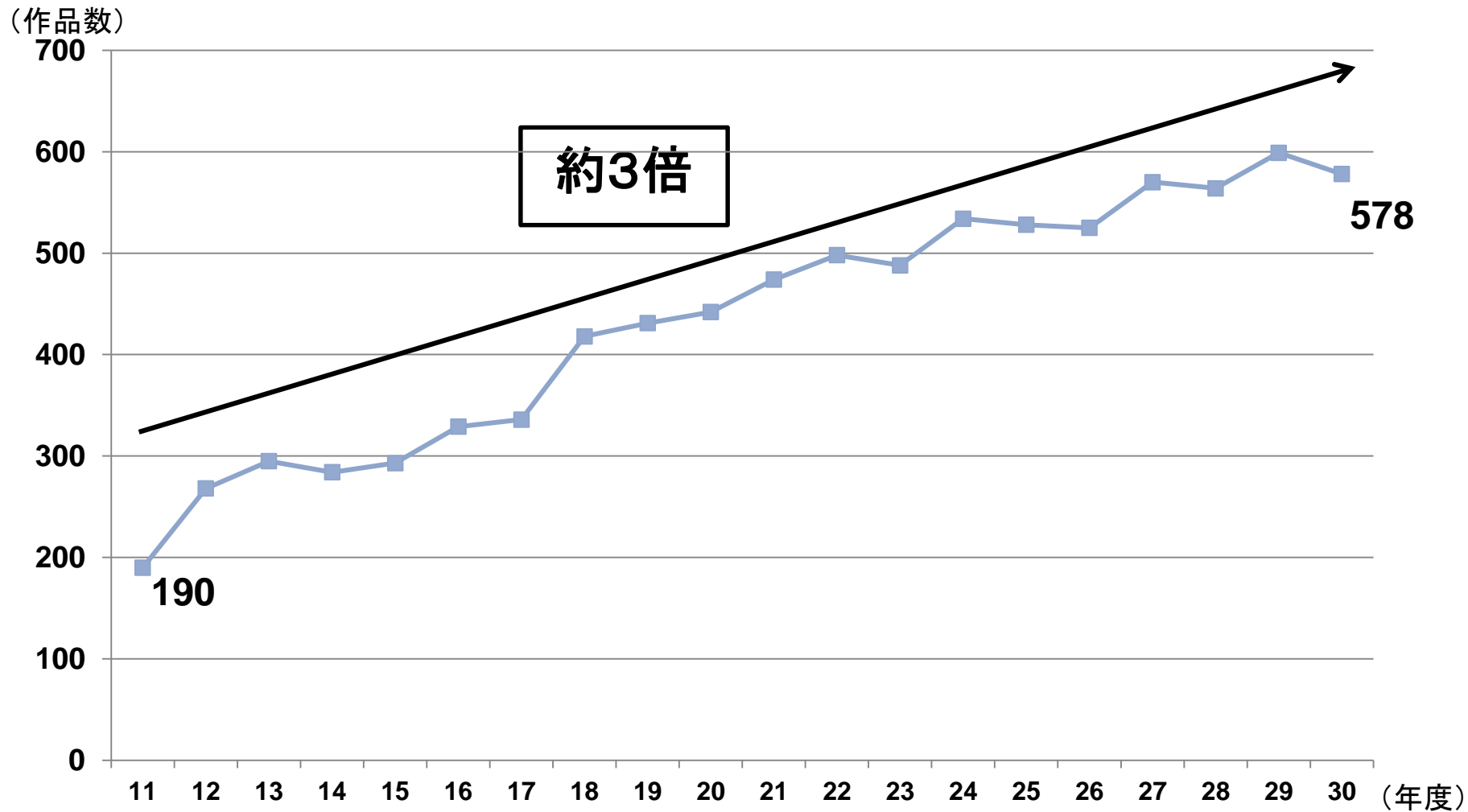
【ポスター・標語応募作品数の推移】

(作品数)



1 薬物乱用防止ポスター・標語の募集

【ポスター・標語応募学校数の推移】



※ ポスター・標語両方応募している学校は、それぞれ1校とカウント

2 薬物乱用防止高校生会議

- 対 象：**都内の高校から選出した2校
- 目 的：**
- ・高校生が主体的に薬物乱用防止について学習し、薬物の誘惑を排除できる能力を習得する機会を提供
 - ・学習成果を同世代に発信していくことによって、より効果的な普及啓発を展開

開始年度：平成11年度

実施内容：裁判傍聴などの校外学習、講義聴講、
(30年度)麻薬・覚醒剤乱用防止運動東京大会での活動成果発表、リーフレット作成

実 績：【リーフレット】160,000部
(29年度)【報告書】800部

平成29年度リーフレット→



3 薬物乱用防止活動率先校の選出・表彰・公表

- 対象**：薬物乱用防止活動に熱心に取り組む学校
- 目的**：薬物乱用防止への継続した取組及び他の学校の活動への参加意欲の向上の促進により、薬物乱用のない社会づくりに寄与
- 開始年度**：平成21年度
- 選出基準**：
・ 全校生徒数に対する応募作品数の比率が高い中学校（ポスター部門25%以上、標語部門80%以上）
・ 薬物乱用防止高校生会議参加校
- 実施内容**：公表、表彰状の贈呈
- 実績**：
(30年度) 【ポスター部門】 51校
【標語部門】 91校
※うち両部門該当 14校
【薬物乱用防止高校生会議参加校】 2校

4 「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」東京大会

主催:厚生労働省、東京都、東京都薬物乱用対策推進本部、
東京都薬物乱用防止推進協議会

共催:警視庁

日時:平成30年11月25日(日) 午後1時～午後3時30分

会場:都議会議事堂 都民ホール

内容:式典

表彰式(功労者、ポスター・標語東京都選考入賞者、薬物乱用防止高校生会議参加校)

厚生労働省による講演

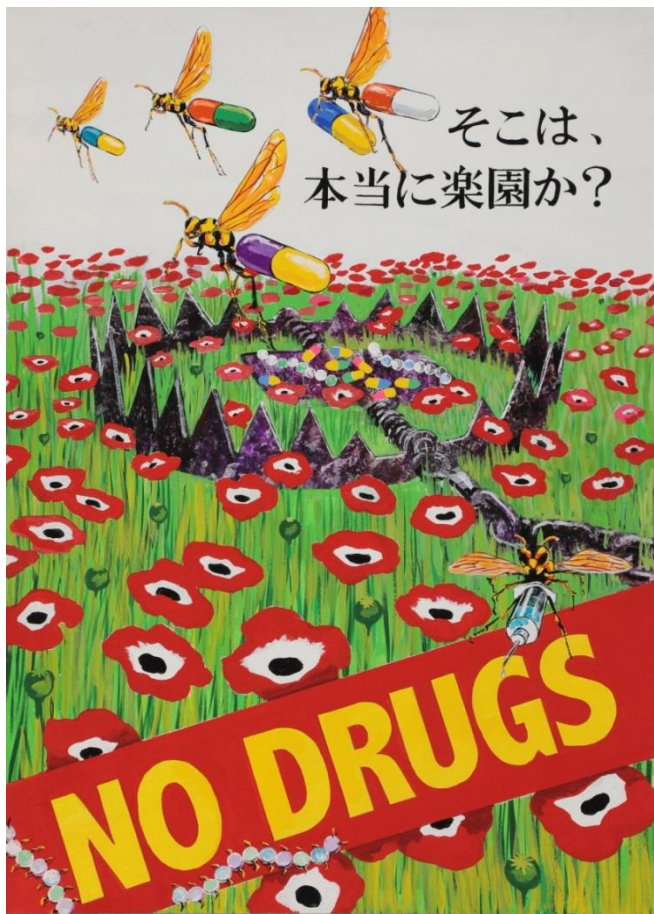
薬物乱用防止高校生会議活動成果発表

タレントライブ、専門家とのトークセッション、大会宣言



5 ポスター・標語優秀作品の表彰

【平成30年度東京都選考最優秀作品】



東久留米市立下里中学校
3年 勝又滉太さん

摘みとろう
甘い誘惑 危険な芽
育てよう
断る気持ち 勇気の苗

藤村女子中学校
2年 諸川 由奈さん

6 ポスター・標語の展示

【作品展】



都庁第一本庁舎1階アートワーク
(平成29年度)



都庁展望室
(平成29年度)

7 地区選考入賞作品の展示及び表彰



「立川市薬物乱用ダメ・ゼツタイフェア」、ポスター・標語表彰式の様子

8 無料コピーの用紙裏面を用いた薬物乱用防止啓発

対 象：都内の大学に通う大学生

目 的：薬物に対する大学生の意識を集約するとともに、東京都の普及啓発に若者の視点を加味した効果的な普及啓発を実施

開始年度：平成27年度

実施内容：・コピー用紙の裏面に広告等が印刷された用紙を使うことにより、学生が無料でコピーできる民間のサービスを利用

- ・薬物乱用に関する意識について、アンケートを実施
- ・大学生から同世代への薬物乱用防止メッセージを募集し、メッセージ等をコピー用紙裏面に印刷、配布

8 無料コピーの用紙裏面を用いた薬物乱用防止啓発



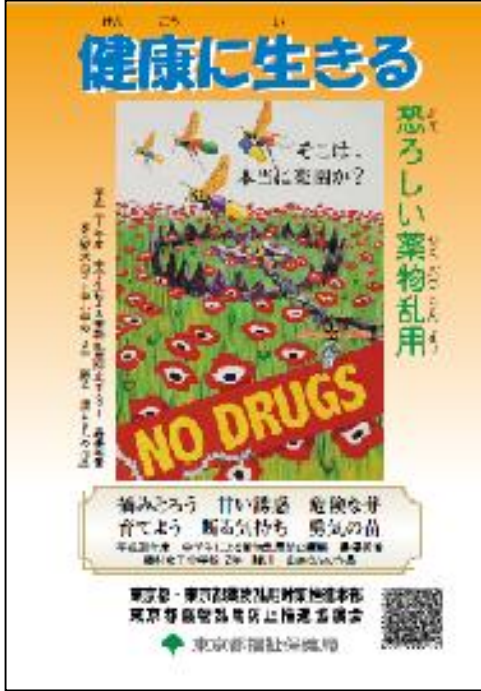
平成30年度大学生による
薬物乱用防止メッセージ

- 平成30年度実施実績：
 - 【アンケート回答者数】
1,000人
 - 【メッセージ応募者数】
492人
 - 【対象大学数】
都内43大学
(51キャンパス)
 - 【配布部数】
90,000枚

※ アンケート及びメッセージの募集対象は、無料コピーサービスを利用している全国の大学生

9 啓発資材の作成・提供

【リーフレット】



小学校高学年から
中学生用



中学生から
一般都民用

ポスター・標語最優秀作品を掲載



一般都民用
(高校生から30歳代)

9 啓発資材の作成・提供



海外旅行者向け
リーフレット



危険ドラッグ
リーフレット

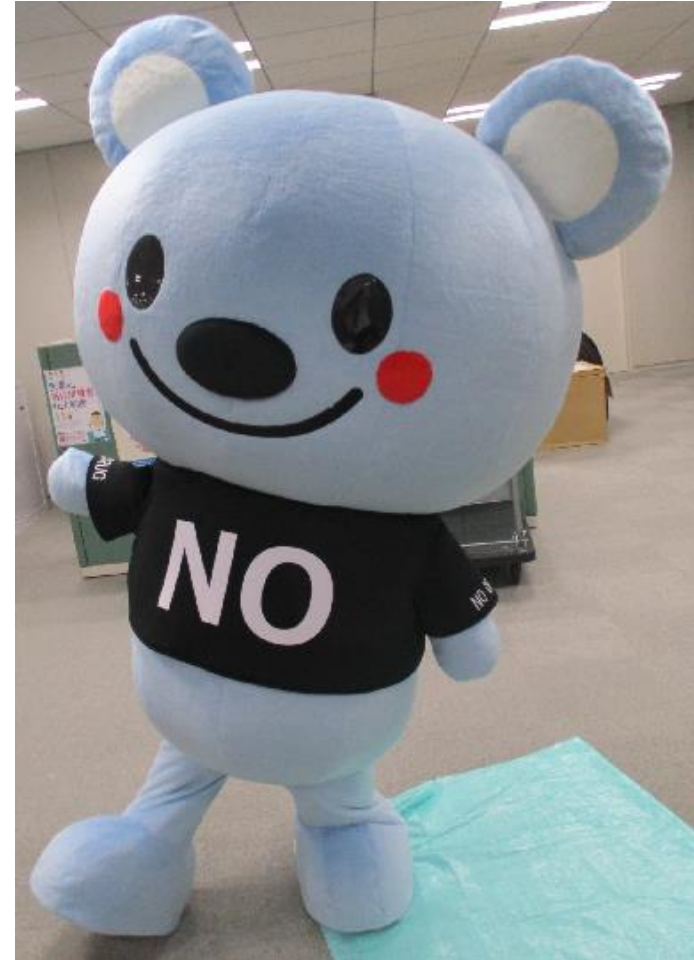


のぼり旗

9 啓発資材の作成・提供



「ダメ。ゼッタイ。」君



ダメ。くま君

御清聴ありがとうございました